

平成29年度上期の進捗状況について（速報）

第15回健康づくり推進協議会

目次

1. 特定健康診査について	2
1. 実施率	3
2. 受診者数の推移	4
3. 生活習慣病予防検診（被保険者の健診）	5
4. 労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データの取得	8
5. 特定健康診査（被扶養者の健診）	10
2. 特定保健指導について	13
1. 実施率	14
2. 受診者数の推移	15
3. 特定保健指導の実施率向上の取り組み（被保険者本人）	16
4. 特定保健指導の実施率向上の取り組み（被扶養者）	18
3. 重症化予防対策事業について	20
1. 要治療者に対する受診勧奨	21
2. 糖尿病性腎症等の重症化予防	22

1. 特定健康診査について

1. 特定健康診査について

(1) 実施率

特定健診			21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度暫定	29年度目標
全国	本人	一般	38.3%	40.9%	42.7%	44.3%	45.7%	46.7%	48.0%	48.5%	—	58.0%
		労安	0.2%	1.2%	2.2%	3.7%	4.4%	5.2%	4.6%	6.2%	—	16.2%
	家族		12.2%	13.1%	13.8%	14.9%	17.7%	19.3%	21.0%	22.2%	—	35.9%
福島	本人	一般	48.7%	50.4%	49.7%	51.4%	52.9%	53.5%	55.0%	55.5%	8月末 26.3%	64.7%
		労安	0.0%	1.6%	2.2%	3.9%	3.9%	5.4%	5.2%	6.3%	9月末 2.3%	10.2%
	家族		16.5%	19.4%	18.7%	19.8%	20.4%	21.3%	23.2%	26.0%	9月末 13.9%	30.0%

※データ: 全国健康保険協会 21年～28年度事業報告

※一般: 40歳以上の生活習慣病予防健診受診者(一般健診)

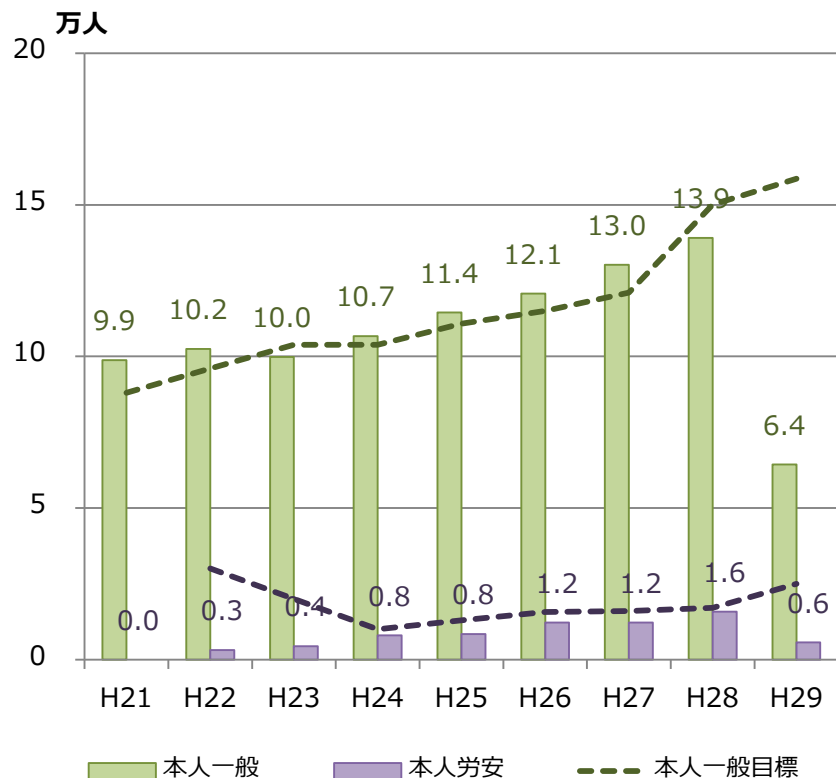
※労安: 労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データ

※平成29年度暫定は手集計によるもの

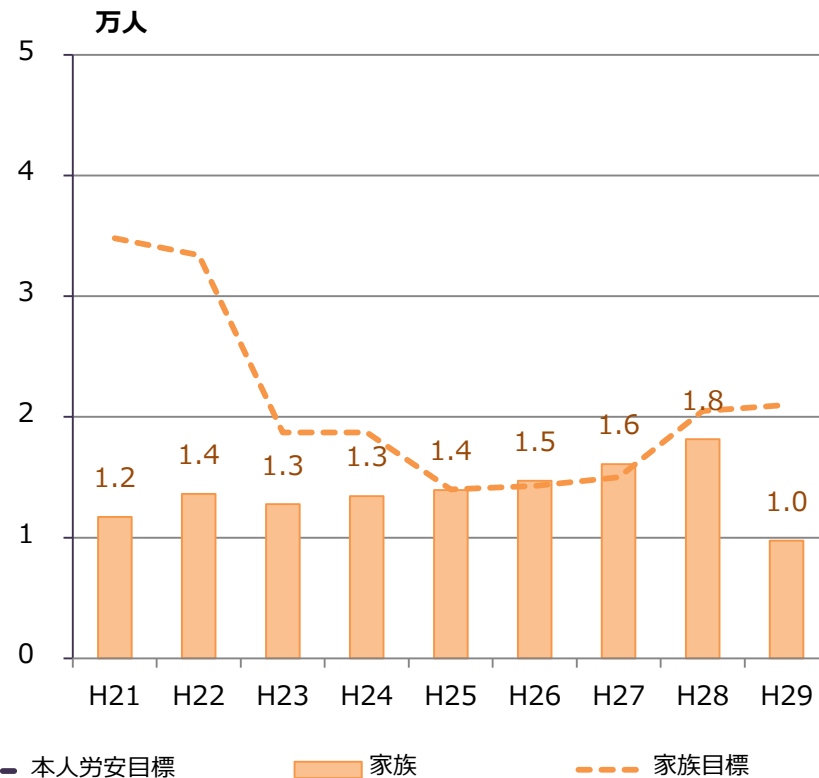
1. 特定健康診査について

(2) 受診者数の推移

本人（被保険者）



家族（被扶養者）



※データ: 全国健康保険協会 21年～26年度事業報告

※一般: 40歳以上の生活習慣病予防健診受診者(一般健診)

※労安: 労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データ

※平成29年度暫定は手集計によるもの

1. 特定健康診査について

(3) 生活習慣病予防健診（被保険者の健診）

平成29年度の重点事項

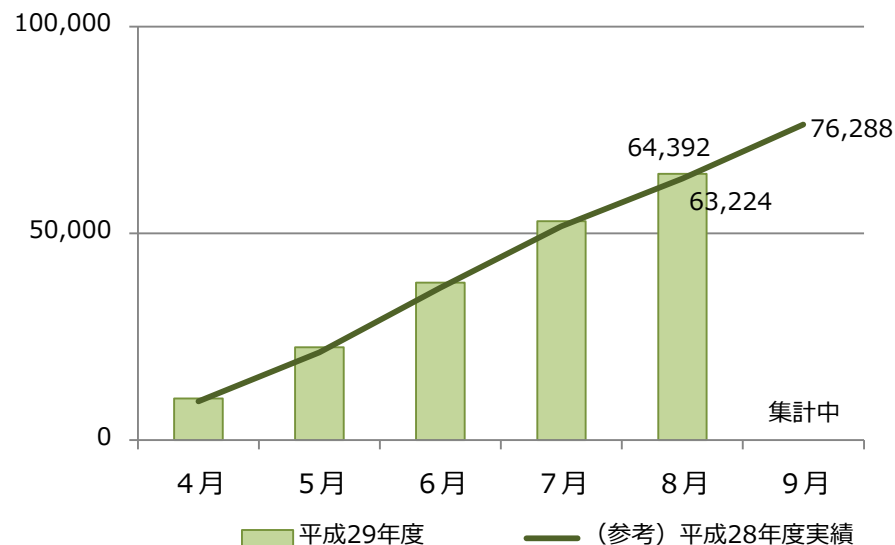
新規適用事業所、新規任意継続加入者に文書及び電話による勧奨を定例化する。

健診実施機関事務打ち合わせ会議、実地調査等を行い、健診の質を確保するとともに、実施者数の拡大に向けて連携を強化する。

平成29年度実績（8月末現在）

	目標	実績
実施率	64.7%	26.3%
実施 見込者数	158,605人	64,392人

実施件数の推移（累計）



1. 特定健康診査について

(3) 生活習慣病予防健診（被保険者の健診）

平成29年度上期の主な取組

● 新規適用事業所、新規任意継続加入者に対する勧奨

事業所：29年1月から8月までの間に新規登録された事業所に対し、文書と、対象者が印字された申込書を送付

任意継続：任意継続被保険者に対し、文書と、対象者が印字された申込書を送付

平成29年度上期実施状況

区分	送付数	申込事業所数	申込者数
事業所	1, 103件	119事業所	250名
任意継続	4, 581件	—	707名
合計	5, 684件	—	957名

● 健診機関による事業所勧奨

委託契約を結んだ健診機関が、協会けんぽ加入事業所に対して、受診勧奨業務（生活習慣病予防健診の案内）を行う

平成29年度上期実施機関

- 医療法人社団ときわ会日東病院（郡山市）
- 一般財団法人 大原記念財団 大原健康クリニック（福島市）

1. 特定健康診査について

(3) 生活習慣病予防健診（被保険者の健診）

平成29年度下期の主な取組

● 新規適用事業所、新規任意継続加入者に対する文書、および新規適用事業所への電話による勧奨

上期に引き続き文書を送付するとともに、新規適用事業所に対しては電話による勧奨を併せて行う。

平成29年度下期実施予定

	件数（事業所数）
文書送付（事業所）	986件
うち電話勧奨 （未申込者3名以上）	321件



新規適用事業所宛て勧奨チラシ

1. 特定健康診査について

(4) 労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データの取得

平成29年度の重点事項

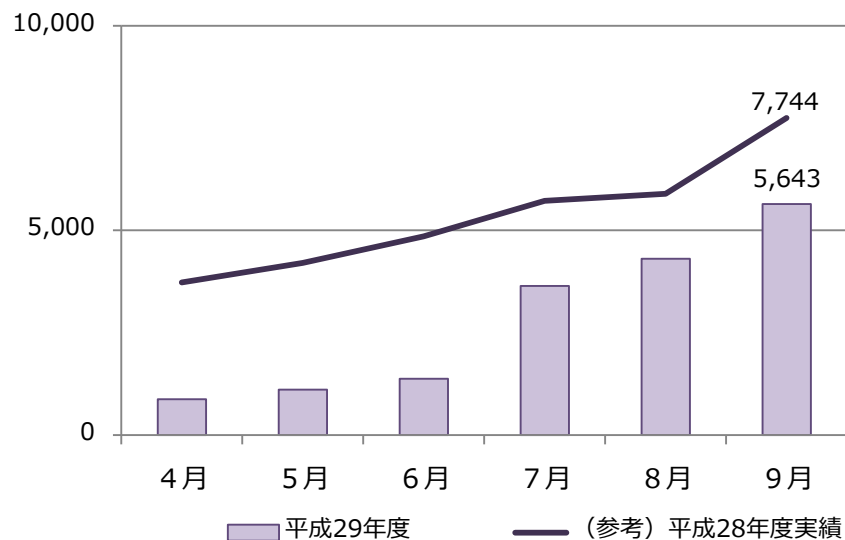
定期健康診断結果に、県健康増進部門と労働行政部門、協会けんぽの3者の連名文書を同封し健診結果データの提供依頼を行う。

また、電話や文書等による取得勧奨業務を外部委託し、経年の勧奨結果をフォローしながら確実な取得を行う。

平成29年度実績（9月末現在）

	目標	実績
実施率	10.2%	2.3%
実施 見込者数	25,000人	5,643人

実施件数の推移（累計）



1. 特定健康診査について

(4) 労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データの取得

平成29年度上期の主な取組

- 事業所に対する文書、電話および訪問による勧奨

生活習慣病予防健診の未実施事業所に対し、文書・電話によるデータ提供の勧奨を行う

また、上記のうち大規模事業所（取得見込者数73名以上）に対し、文書、電話と合わせて事業所訪問による勧奨を行う

平成29年度上期実施状況

	件数（事業所数）	データ取得事業所数	データ取得数（人数）
文書送付および電話勧奨	5, 9 0 0 件	7 8 事業所	1, 0 9 9 件
うち訪問	5 3 件		

平成29年度下期の主な取組予定

- 事業所に対する文書、電話および訪問による勧奨

上期に引き続き実施

- 県職員（協会けんぽ加入者）の結果データ提供依頼

福島県総務部 福利厚生室を経由し、県知事宛てデータ提供を依頼（本庁職員分）

県警・教育庁・病院局の職員分については、別途調整

1. 特定健康診査について

(5) 特定健康診査（被扶養者の健診）

平成29年度の重点事項

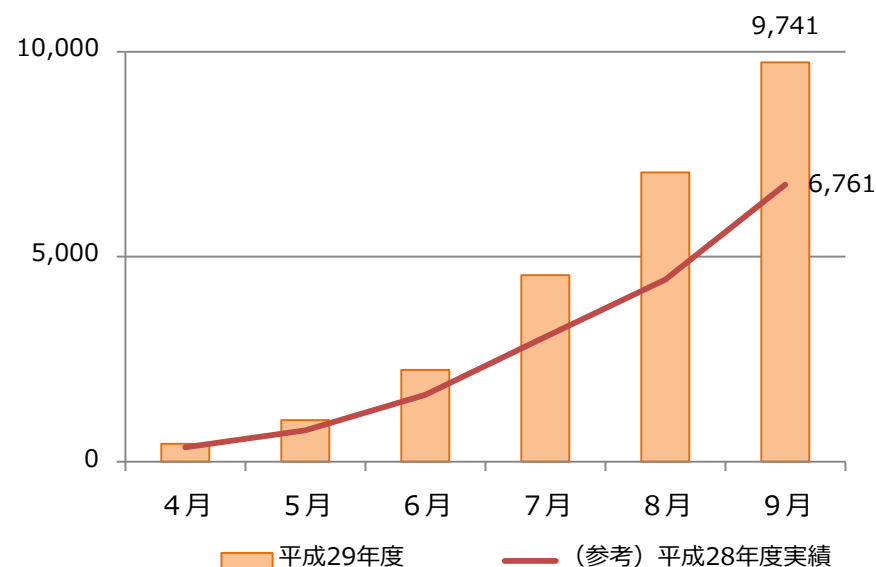
支部独自の集団健診及び血管年齢測定オプション健診の会場及び地域を拡大し、自己負担なしの健診受診機会の拡大を図る。市町村の集団健診会場等を掲載したダイレクトメールを実施し、特定健診とがん検診を併せて受診するよう勧奨を行う。

また、健診実施機関の協力・連携状況に応じて本部構築による健診推進経費を活用する。

平成29年度実績（9月末現在）

	目標	実績
実施率	30.0%	13.9%
実施 見込者数	21,000人	9,741人

実施件数の推移（累計）



1. 特定健康診査について

(5) 特定健康診査（被扶養者の健診）

平成29年度上期の主な取組

● 独自健診（出張ゼロ円健診）及び血管年齢測定オプション健診の実施

健診機関に健診車を出向してもらい、自己負担なしの集団健診を実施した。

平成29年度上期実施状況

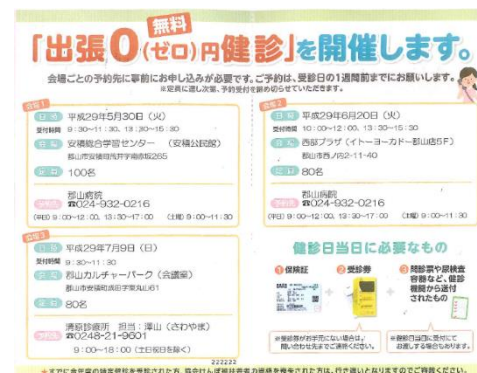
実施地区	上期 実施回数	受診者数	1回あたり 受診者数
郡山市	10回	472名	47.2名
須賀川市	1回	76名	76.0名
いわき市	5回	383名	76.6名
合計	16回	931名	58.2名

● 市町村がん検診と共同した広報の実施

市町村集団健診の日程に合わせ、会場等を掲載したダイレクトメールを実施。

32市町村・約2.2万人に対し、がん検診と特定健診の抱き合わせ受診を

勧奨した。



出張ゼロ円健診DMサンプル（圧着ハガキ）



市町村集団健診DMサンプル（圧着ハガキ）

1. 特定健康診査について

(5) 特定健康診査（被扶養者の健診）

平成29年度下期の取組予定

● 独自健診（出張ゼロ円健診）及び血管年齢測定オプション健診の実施

上期に引き続き実施。平成29年度は合計44会場、50回以上行う予定（オプション健診41回含む）。

実施地区	実施予定回数	主な会場	実施機関
福島市	10回	福島県青少年会館・サンライフ福島	東日本診療所 福島県労働保健センター
二本松市	1回	二本松市市民交流センター	東日本診療所
伊達市	1回	調整中	JCHO二本松病院
郡山市	18回	安積総合学習センター・西部プラザ・ビッグパレットふくしま	郡山病院 清原診療所
須賀川市	2回	イオンタウン須賀川	清原診療所
いわき市	18回	いわきニュータウンビル・勿来市民会館・いわき産業創造館ラトブ	いわき健康管理センター 福島県労働保健センター
会津若松市	4回	会津若松市文化センター・会津アピオ	郡山病院 JCHO二本松病院
喜多方市	1回	会津いいで農協会館	東日本診療所
白河市	1回	白河産業プラザ	清原診療所
南相馬市	1回	調整中	福島県労働保健センター
計	57回		6 健診機関

※実施予定回数は平成29年11月9日現在のものであり、変動する可能性がある。

2. 特定保健指導について

2. 特定保健指導について

(1) 実施率

特定健診		21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 実績	27年度 実績	28年度 実績	29年度 暫定	29年度 目標
全国	本人	4.8%	6.2%	8.5%	12.3%	13.8%	14.7%	13.0%	13.3%	—	14.5%
	家族	0.0%	1.6%	2.0%	2.4%	2.7%	3.3%	3.5%	3.6%	—	4.1%
福島	本人	14.8%	12.8%	10.6%	8.7%	21.3%	25.2%	24.4%	24.1%	9月末 10.8%	24.2%
	家族	0.0%	2.4%	1.9%	2.1%	2.2%	3.5%	3.5%	2.2%	9月末 2.3%	3.5%

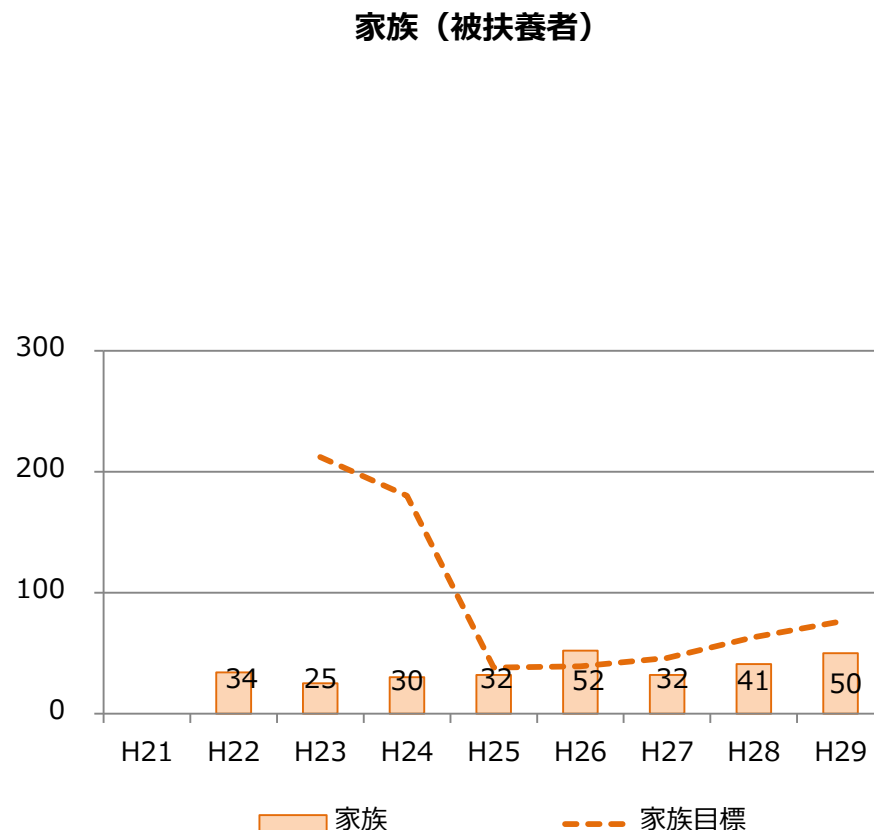
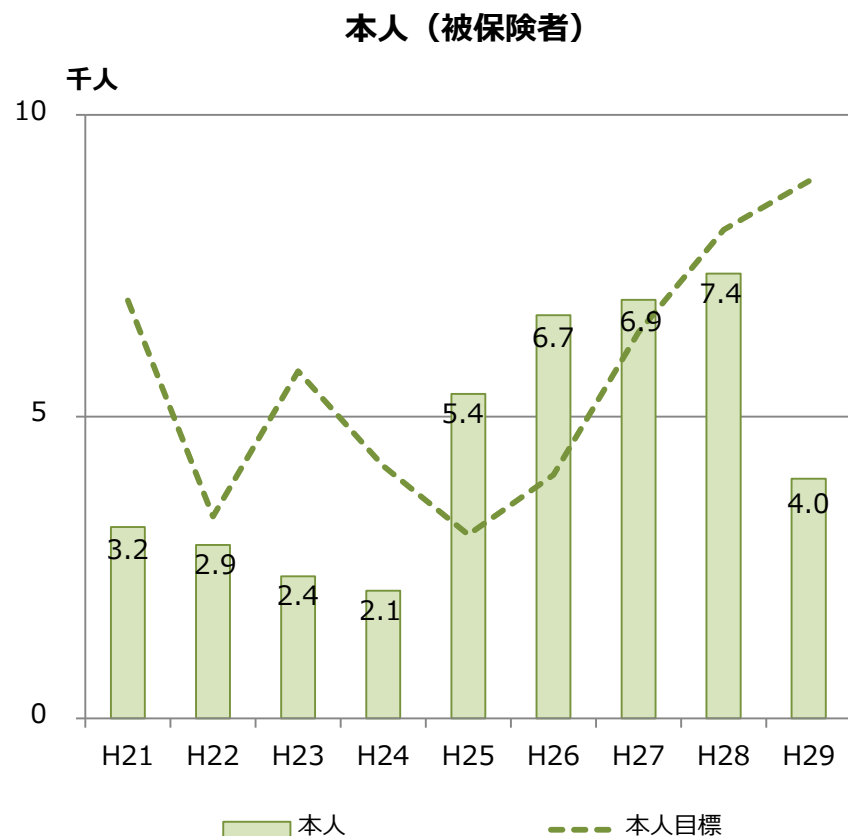
※データ: 全国健康保険協会 21年～28年度事業報告

※直営: 支部雇用保健師・管理栄養士による特定保健指導

※平成29年度暫定は9月末現在の手集計によるもの

2. 特定保健指導について

(2) 受診者数の推移



※データ: 全国健康保険協会 21年～28年度事業報告

※平成29年度暫定は手集計によるもの

2. 特定保健指導について

(3) 特定保健指導の実施率向上の取り組み(被保険者本人)

平成29年度の重点事項

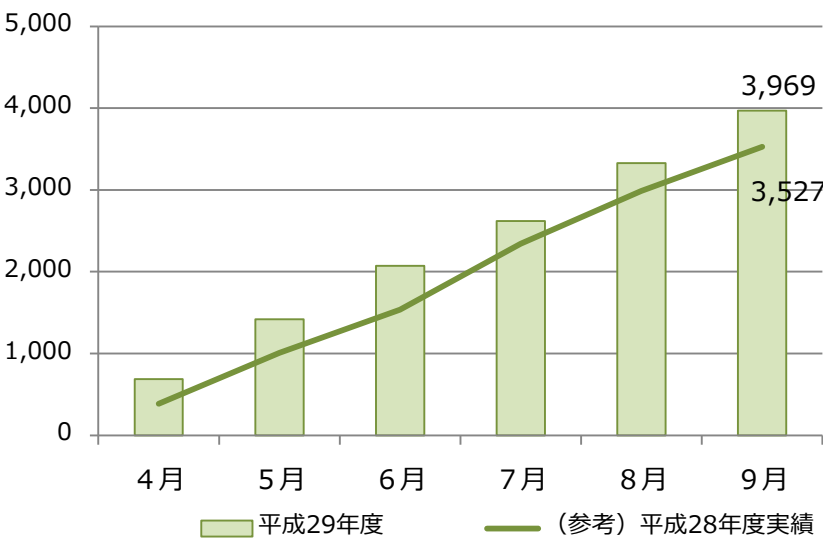
健診機関による特定保健指導の実績を上げるため、1機関と連携して推進策を検討および実施する。また、実施結果を全実施機関打ち合わせ会で事例として展開しアウトソーシングの強化を図る。

また、委託による継続的な支援を円滑に推進し最大限の実施を図る。

平成29年度実績（9月末現在）

	目標	実績
実施率	24.2%	10.8%
実施見込者数	7,800人	3,969人

実施件数の推移（累計）



2. 特定保健指導について

(3) 特定保健指導の実施率向上の取り組み(被保険者本人)

平成29年度上期の主な取組

- **特定保健指導（直営分）の一部アウトソーシング**

特定保健指導のうち積極的支援の継続支援部分について外部委託により実施する
委託業者との定例会を2か月に1回開催し、進捗管理を行う

※すべてを保健指導実施機関が実施するアウトソーシングも併せて実施

平成29年度下期の主な取組予定

- **事業者健診結果に基づく保健指導の実施強化**

労働安全衛生法に基づく事業者健診結果データの階層化を行い、生活習慣病予防健診受診者と同様の特定保健指導を実施
下期は取り組みを強化する

- **特定保健指導機関に対する実地調査および30年度準備**

特定保健指導実施機関への実地調査を行うとともに、平成30年度に向け、全健診機関（69機関）による特定保健指導実施に向けたアプローチを行う

2. 特定保健指導について

(4) 特定保健指導の実施率向上の取り組み(被扶養者)

平成29年度の重点事項

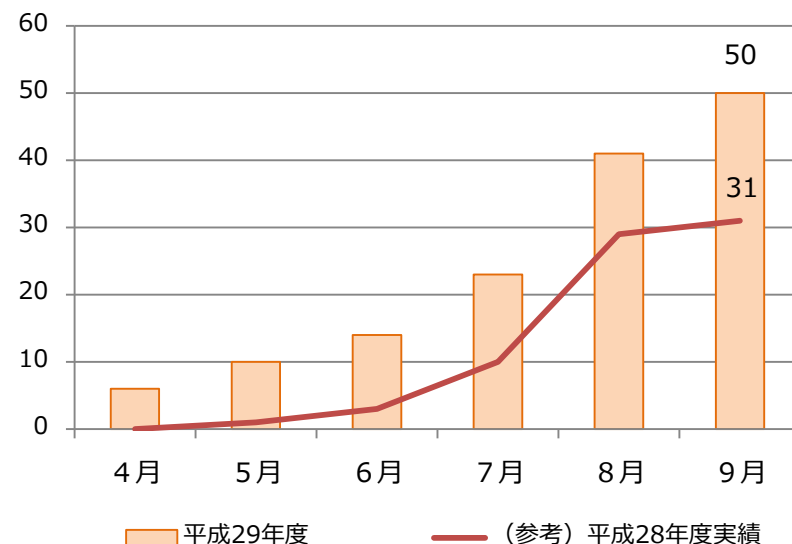
支部が会場を設定して文書勧奨を行い、支部の保健師や管理栄養士による特定保健指導を実施する。

また、集団健診会場と同会場で特定保健指導を実施することで効果が上がった事例が報告されており、同会場での実施に取り組んでいく。

平成29年度実績（9月末現在）

	目標	実績
実施率	3.5%	2.3%
実施 見込者数	76人	50人

実施件数の推移（累計）



2. 特定保健指導について

(4) 特定保健指導の実施率向上の取り組み(被扶養者)

平成29年度上期の主な取組

● 未利用者への追加勧奨

特定保健指導対象者への利用券発送後に、未利用者に対し追加DMを発送する（利用券発送の概ね1か月後に追加送付）

平成29年度上期実施状況

	利用券発送	追加勧奨
実施件数	898件	670件

平成29年度下期の主な取組予定

● 支部の保健師等による特定保健指導の実施

11月から3月の間、特定健診と同会場や、支部の健康相談室において特定保健指導を実施する

実施予定回数

	合計	福島（支部）	伊達市	郡山市	会津若松市	いわき市
実施回数	9回	5回	1回	1回	1回	1回

3. 重症化予防対策事業について

3. 重症化予防対策事業について

(1) 要治療者に対する受診勧奨

平成29年度の重点事項

協会けんぽ本部からレセプトに病院受診の履歴がない者に対し、文書による受診勧奨が実施され、それでも未受診かつ数値が高い者に対して、支部が追加文書で受診勧奨を行うことで、高血圧並びに糖尿病の未治療者の医療機関受診を促す。

平成29年度上期の取組内容および下期の主な取組予定

● 本部における一次文書勧奨、および支部における二次文書勧奨の実施

29年度の上期においては、28年度健診にかかる受診勧奨（28年10月から29年3月健診を対象）を実施

29年度の下期においては、29年度健診にかかる受診勧奨（29年4月から29年9月健診を対象）を実施する予定

平成29年度上期実施状況

	受診勧奨数 (A)	返信数 (B)	返信割合 (B) / (A)
一次勧奨 (本部において実施)	3, 0 5 3 件	1 9 2 件	6. 3 %
二次勧奨 (支部において実施)	6 5 8 件	4 9 件	7. 4 %

3. 重症化予防対策事業について

(2) 糖尿病性腎症等の重症化予防

平成29年度の重点事項

福島市医師会等と病診連携システムを活用し、糖尿病等の治療中者及びCKD（慢性腎臓病）未治療者に対して、医療機関（かかりつけ医）宛の紹介状を同封した文書勧奨を行う。

福島市医師会、協力医療機関と連携した糖尿病等重症化予防プログラムの保健指導を行う。

平成29年度上期の取組内容および下期の主な取組予定

● 文書勧奨の実施（CKD）

福島市在住の生活習慣病予防健診受診者のうち、腎臓専門医への紹介基準を満たす加入者に対し、重症度を示した受診勧奨を実施

平成29年度上期実施状況

	受診勧奨数（A）	返信数（B）	返信割合（B）／（A）
件数	337件	81件	24.0%

● 糖尿病等重症化予防プログラムの保健指導勧奨

主治医と連携した糖尿病等の治療中者への保健指導実施を行うため、6月に福島市医師会との契約締結を行った15医療機関との連携により、保健指導を実施する予定